

第21回アジア陸上競技選手権大会（2015／武漢） 日本代表選手選考要項

1. 編成方針

- (1) 本大会で優勝を期待できる競技者を派遣し、第15回世界陸上競技選手権大会（2015／北京）（以下、北京世界選手権）に向けた競争を促進するため、より多くの北京世界選手権の参加権利を獲得することを目的とする。
- (2) 第32回オリンピック競技大会（2020／東京）での活躍が期待される競技者に、国際経験の場を提供する。

2. 選考競技会

- (1) 2015日本グランプリシリーズ（2015／広島・和歌山・兵庫・静岡）
- (2) セイコーゴールデングランプリ陸上2015川崎 ※オープン種目女子400mHも含む
- (3) 2015ワールドリレーズ（2015／ナッソー）

3. 選考基準

各種目における選考の優先順位は、下記の通り。

- (1) トラック&フィールド種目<100m, 200m, 400m以外の種目>
 - 1) 有効期間内に、アジア選手権派遣設定記録※1を満たし、選考競技会(1)又は(2)で日本人8位以内の競技者。
 - 2) 本大会でメダル獲得を期待できる、選考競技会(1)又は(2)で日本人8位以内の競技者。
 - 3) 強化育成部から推薦された今後国際大会で活躍が期待される競技者。
- (2) 100m・200m・400m
 - 1) 選考競技会(3)に派遣された競技者
 - 2) 有効期間内に、アジア選手権派遣設定記録を満たし、選考競技会(1)又は(2)で日本人8位以内の競技者。
 - 3) 本大会でメダル獲得を期待できる、選考競技会(1)又は(2)で日本人8位以内の競技者。
 - 4) 強化育成部から推薦された今後国際大会で活躍が期待される競技者。
- (3) リレー種目
リレー要員としての代表選手は、下記の優先順位で選考する。
 - 1) ナショナルリレーチームに所属する競技者。
 - 2) 選考競技会(1)又は(2)において、100m、200m、400mで日本人8位以内の競技者。

4. 選考方法

全ての選考競技会終了後、選考基準に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で決定する。

5. 補足

- (1) 種目毎の代表は、アジア陸上競技連盟エントリールール以内の人数とする。
- (2) 派遣設定記録の有効期間は2014年4月1日から2015年5月10日まで。
※1 派遣設定記録：本連盟が定める、世界ランキング32位相当の記録
- (3) リレー種目については、個人種目のエントリー状況などから総合的に判断し、派遣を検討する。
- (4) 本大会の優勝者は、IAAFの第15回世界陸上競技選手権大会（2015／北京）参加資格に従い、参加標準記録到達者の資格を有する。
- (5) 本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合は代表を取消すことがある。
- (6) 本大会は、2015年6月3日（水）～6月7日（日）まで武漢（中国）で開催される。

以上

第 21 回アジア陸上競技選手権（2015／武漢）派遣設定記録

男子	種目	女子
10. 14	100m	11. 27
20. 50	200m	23. 00
45. 50	400m	51. 78
1. 45. 49	800m	2. 00. 43
3. 35. 49	1500m	4. 05. 96
13. 22. 26	5000m	15. 25. 34
28. 07. 96	10000m	32. 35. 86
13. 51	110mH/100mH	13. 00
49. 53	400mH	56. 07
8. 25. 05	3000mSC	9. 41. 41
2. 28	走高跳	1. 92
5. 60	棒高跳	4. 40
8. 10	走幅跳	6. 65
16. 86	三段跳	14. 15
20. 17	砲丸投	17. 43
64. 34	円盤投	60. 30
76. 07	ハンマー投	69. 91
81. 71	やり投	60. 05
7991	10 種競技/7 種競技	6006